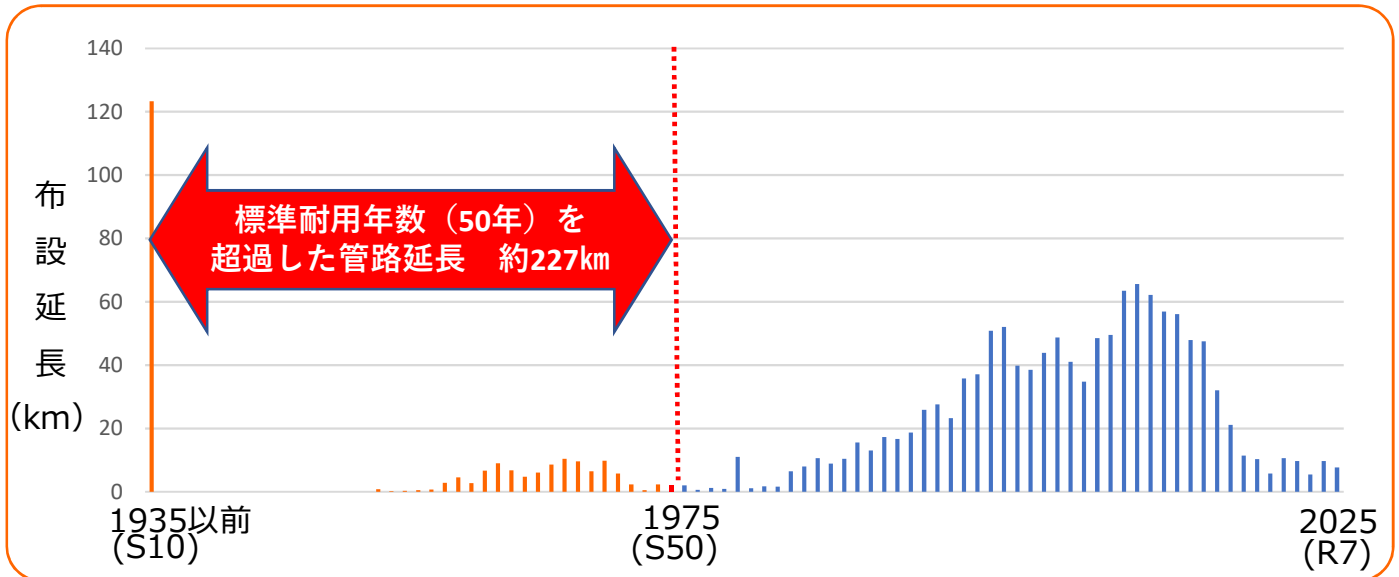


1. 下水道管の布設延長及び管理延長の推移

一宮市は、1926年(大正15年)から下水道事業に着手しており、2025年(令和7年)3月末時点で約1,491 kmの下水道管が布設されています。このうち、標準耐用年数の50年を超過した下水道管が約227 kmに及びます。しかし、耐用年数を超えても使用できる下水道管もあります。必ずしも全てを更新する必要はありません。一宮市では下水道管をより長く使えるように適正な維持管理を行っています。



2. 下水道管の調査

下水道管の状態を適切に把握するため、目視調査やTVカメラ調査を行います。不具合を発見した場合は、補修や清掃を行います。

<管のずれ>



<異物の混入>

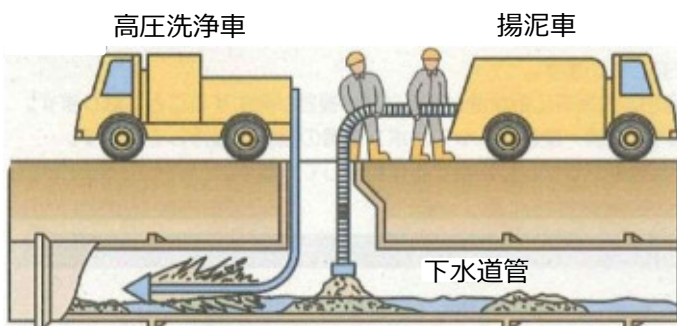


TVカメラ調査状況



3. 下水道管の清掃

下水道管の流下能力を維持するため、高圧洗浄車により下水道管の清掃を行います。



下水道管清掃状況